

プレス・リリース

ストラクチャード・ファイナンス格付け

2010年7月16日

お問い合わせ先：

村上和聡、東京 電話 03-4550-8673

近嵐悟(業務開発)、東京 電話 03-4550-8344

成松恭多(メディア・コンタクト)、東京 電話 03-4550-8411

プレスルーム(電子メールによる配信、送信トラブル)

電話 03-4550-8411 Fax 03-4550-8740

電子メール tokyo_pressroom@standardandpoors.com

日本語ウェブサイト <http://www.standardandpoors.co.jp>

S&P、キャピタル・サーヴィシングのプライマリー・サービサー評価を据え置き

キャピタル・サーヴィシング債権回収株式会社

商用業ローン・プライマリー・サービサー

据え置き

サービサー評価^(*)： **能力が高い**

アウトルック： **安定的**

- 主要業務は、投資家の保有する不動産担保付商業用ローンの不良債権と正常債権、アパート・ローン、住宅ローンおよび個人向けローンの管理回収である。
- 受託しているサーヴィシング業務量の推移に適応すべく、組織改編を実施。
- 業務推進の効率化、内部統制の拡充に継続的に注力している。
- 商業用ローン・プライマリー・サービサーとしての総合評価を「能力が高い」に据え置き。

(2010年7月16日、東京=S&P) スタンダード&プアーズは本日、キャピタル・サーヴィシング債権回収(以下「キャピタル・サーヴィシング」)の商用業ローン・プライマリー・サービサーとしての総合評価を、上記のとおり「能力が高い」に据え置いた。アウトルックは「安定的」である。同社は、スタンダード&プアーズの「セレクト・サービサー」^(*)リストに引き続き掲載される。

キャピタル・サーヴィシングは、サービサー法(1999年2月施行)に基づく業務を行う目的で、1998年9月に設立された。1999年9月に国内で23番目に法務大臣の許可を取得し、同年12月にはサービサーとしての営業を開始した。主要業務は、投資家の保有する不動産担保付商業用ローンの不良債権と正常債権、アパート・ローン、住宅ローンおよび個人向けローンの管理回収である。

総合評価据え置きは、主として、キャピタル・サーヴィシングが、1) 受託業務量の推移に応じて組織変更を実施し、業務効率の向上に注力していること、2) さまざまな種類の債権のサーヴィシングに対応可能な汎用性の高いシステムを活用し、業務の推進を図っていること、3) 継続的に内部統制の拡充に注力していること——などに基づいている。

スタンダード&プアーズは、以下に挙げるさまざまな要因についてキャピタル・サーヴィシングを調査・分析した結果、総合評価を「能力が高い」に据え置くことを決定した。スタンダード&プアーズは、

同社の業務計画の進捗状況に加え、商業用ローンのプライマリー・サービシング業務に対する市場と投資家の期待の高まり、そうした環境変化に対する同社の対応姿勢も注視していく。

- 商業用ローンのプライマリー・サービサーとしての債権管理実績
- サービサー業務における効率性の推進
- 経営陣と担当者の業務経験
- 社内で規定されている業務推進手順の綿密さ
- 今後の業務展開計画
- 内部監査の実施状況・結果
- 内部統制確立へ向けての対応状況
- 社内研修制度
- データのバックアップなどを含む、災害時の復旧計画とテスト状況
- 業務運営をサポートしているコンピューター・システム
- 証券化案件におけるサービシング経験
- 第三者からのサービシング業務受託体制
- 資金管理方法
- 委託者と投資家に対するリポーティング能力
- 延滞債権とデフォルト債権の管理体制

(*)「サービサー評価」：種々の債権の回収に携わるサービサーのサービシング能力に対する、スタンダード&プアーズの客観的かつ総合的な評価。「能力が極めて高い」「能力が高い」「能力が十分である」「能力に不十分な点がある」「能力が不十分である」の5段階で評価される。

(*)「セレクト・サービサー」：上記のサービサー評価において、3番目の「能力が十分である」以上を取得したサービサー。

<関連レポート>

「Servicer Evaluations: Revised Criteria For Including RMBS, CMBS, And ABS Servicers On Standard & Poor's Select Servicer List」
(英語版、2009年4月16日発行)
(日本語版は「格付け規準：セレクト・サービサーの規準を変更」、2009年4月22日発行)
「Servicer Evaluation Ranking Criteria:U.S.」
(英語版のみ、2004年9月21日発行)

* 関連レポートは、英語版は S&P の英語の情報サービス商品（年間契約制）と英語ウェブサイト、日本語版は S&P の日本語の情報サービス商品（年間契約制）と日本語ウェブサイト、それぞれ掲載されています。情報商品の詳細、または個別レポートのご購入については、営業・クライアントサービス（電話 03-4550-8711、clientservices_japan@standardandpoors.com）まで。

<情報サービス商品(年間契約制)>

英語：Ratings Direct(レーティングス・ダイレクト) : www.globalcreditportal.com
日本語：Research Online(リサーチ・オンライン) : www.researchonline.jp

<ウェブサイト>

英語：www.standardandpoors.com
日本語：www.standardandpoors.co.jp

スタンダード&プアーズは、マグローヒル・カンパニーズ (NYSE:MHP) の子会社であり、世界の金融市場に対して独立した立場から、信用格付け、株価指数、株式リサーチ、データなどの金融情報を提供している。23カ国にオフィスを構え、世界の金融インフラストラクチャーのなかで重要な役割を担っている。投資や金融取引の意思決定に不可欠な情報である独立したベンチマークの提供者として、150年にわたって主導的な立場にある。詳細は当社日本語ウェブサイト (www.standardandpoors.co.jp) まで。

マグローヒル・カンパニーズは、スタンダード&プアーズ、マグローヒル・エデュケーション、ブラッツ、キャピタル IQ、J. D. パワーなどを通じて、金融サービス、教育、ビジネスに関する情報を提供する、国際的な情報サービス企業である。世界 40カ国に 280カ所以上の拠点を有している。詳細はウェブサイト (www.mcgraw-hill.com) まで。

格付けを商業目的でスタンダード&プアーズの有料情報サービスに類似したデータベースに蓄積したり、自動的に配信することを禁止します。